

済生会熊本病院

■ご挨拶

済生会熊本病院は4施設の中で唯一の市中病院で広大な医療圏を担っており、単純な心原性ショックのみならず様々な並存症を有する患者が多く搬送されます。また、救急部と連携してE-CPRを積極的に行っています。当科ではClosed ICU/HCU systemを採用しており、重症患者の治療を重点的に経験できる環境が整っています。さらに、市中病院でありながら積極的な学術活動にも力を入れています。現在ICU正規メンバーも少なく症例の取り合いになることもありません。

循環器内科 鶴木崇

■特徴

- ・熊本県に3つある3次救命センターの一つ 病床400床（内、ICU18床）
- ・救急車搬送入院数全国10位（4287件/2022年）
- ・熊本県はドクターヘリと防災消防ヘリの2機運用で広範囲から3次救命センターへ移送可能。特に循環器疾患を多く受け入れている。（循環器内科は計27名所属）

▽2023年緊急入院主要疾患（件数）

| | |
|-----------|-----|
| 心不全 | 506 |
| 急性冠症候群 | 318 |
| 大動脈解離 | 63 |
| VA-ECMO留置 | 35 |
| Impella | 36 |
| E-CPR | 26 |

▽2023年手技（件数）

| | |
|------|-----|
| PCI | 654 |
| TAVI | 118 |
| TMVr | 45 |
| RFCA | 780 |

■概要

| | |
|--------|--|
| 所属 | 循環器内科（集中治療グループ） 希望に応じて数ヶ月他のグループへのローテーションも可とする |
| 研修内容 | 集中治療室およびハイケアユニットにおける患者管理、院内急変時の対応、MCS管理 |
| スケジュール | AM：回診+ICU/HCU診療 PM：午前中と同じとするが、曜日を決めてカテやエコー、SHDへの参加も可 毎週月/木：ハートセンター合同カンファ 水：抄読会 |
| 勤務時間 | 7時半～16時 土日祝のICU日直（8時半～18時） 月2-3回（振り替え代休有り） PCI修練も平行するならカテ待機 月4-5回 |
| 学会支援 | 当院ローテ中、原則演者であればフルサポート（国内/国外） |
| 職位 | 年次および専門医取得状況による（医員、主任医員等） |
| 給与 | 年次および職位による（以下、例） 【医師6年目かつ医員】基本給497,000円/月、年収900～1,000万程度 【医師10年目かつ主任医員】年俸制10,112,000円/年、年収1,300～1,500万程度（年収には時間外手当、住居手当等の各種手当込み） |
| 住宅支援 | 職員寮あり（単身/世帯）、賃貸住宅の場合も住宅手当有（上限26,000円） |
| 赴任費用 | 研修期間（2年）で総額80万円を上限に補助 |

北里大学病院

■ご挨拶

北里大学病院は総ベッド数 1000 床以上、ICU 30 床を有する病院です。多くの症例経験と共に、幅広く循環器集中治療を経験することが可能です。急性心筋梗塞に伴う心原性ショックだけでなく、劇症型心筋炎、拡張型心筋症など様々な心疾患を見ることができます。さらに北里大学病院は植込型人工心臓実施施設であり、重症心不全の最後の砦としての診療に携わることができます。心原性ショックの急性期治療から、人工心臓までの橋渡しのプロセスを学ぶことが可能です。

循環器内科 池田祐毅

■特徴

- ・神奈川県に存在する 3 次救命センター、1100 床、ICU 30 床
- ・循環器内科は虚血性心疾患、不整脈、心不全全てのスペシャリストが揃い、スタッフの層が厚いことが特徴
- ・植込型補助人工心臓実施施設であり、心不全治療の最後の砦としての治療を実施している

▽2023 年緊急入院主要疾患（件数）

| | |
|------------|-----|
| 心不全 | 549 |
| 急性冠症候群 | 253 |
| 大動脈解離 | 26 |
| VA-ECMO 留置 | 61 |
| Impella | 56 |

▽2023 年手技（件数）

| | |
|------|-----|
| PCI | 330 |
| TAVI | 44 |
| TMVr | 16 |
| RFCA | 369 |

■概要

| | |
|--------|---|
| 所属 | 循環器内科（集中治療グループ） 希望に応じて数ヶ月他の診療グループへのローテーションも可とする |
| 研修内容 | 集中治療室およびハイケアユニットにおける患者管理 MCS 管理 植込型 LVAD 実施にあたる心移植・DT 適応判定プロセスの研修 |
| スケジュール | 毎朝 8 時より ICU カンファレンス AM・PM：回診+ICU/HCU 診療 希望に応じて他の診療グループのカンファレンスや診療への参加も可能 |
| 勤務時間 | 8:30～17:00（月～金）、8:30～12:00（奇数週土曜日） ※当直に入る場合は 17:00～翌 8:30（月 3～4 回程度） |
| 学会支援 | 要相談 |
| 職位 | 病棟医 |
| 給与 | 月額 391,000 円～より（基本給、地域手当、時間外手当等の各種手当込み） |
| 住宅支援 | 職員寮あり（単身/世帯）、賃貸住宅の場合も住宅手当有（上限 28,000 円） |
| 赴任費用 | 支援なし |

※上記は研修期間が 3 ヶ月以上の場合（研修期間が 3 ヶ月未満の場合は給与等の支払いなし※詳細は別途相談）

日本医科大学病院

■ご挨拶

開設 51 周年を迎えた日本医科大学付属病院心臓血管集中治療科は、本邦の循環器集中治療の歴史と共に歩んで来ました。急性期心血管疾患治療に対応する東京都 CCU ネットワークに所属し、高度救命センター内で救急科と緊密な連携のもとで、心原性ショック治療を主体的に担っています。24 時間 365 日 CCU に専従し勤務することで、ACS 治療、心原性ショックの血行動態評価、MCS 管理等を集中して学ぶ屋根瓦方針の教育を受けることが可能です。また、これまで循環器内科のみならず救急・麻酔科医等の多くの国内留学生を受け入れており、sub specialty として循環器集中治療の知識や経験を深めることを希望する専攻医の皆様をお待ちしています！

心臓血管集中治療科 中田淳

■特徴

- ・東京都に存在する高度救命センター（救命救急科 48 床, CCU 12 床）
- ・CCU は closed CCU として、24 時間 365 日 虚血性心疾患、不整脈、心不全など全ての急性期循環器疾患を専従して治療することが特徴。
- ・救命救急科と緊密に連携をとり、積極的且つ理論に裏打ちされた ECPR 等最新の手技に熟練した循環器救急集中治療のエキスパートを育てます。

▽2023 年緊急入院主要疾患（件数）

| | |
|------------|-----|
| 心不全 | 420 |
| 急性冠症候群 | 182 |
| 大動脈解離 | 21 |
| VA-ECMO 留置 | 32 |
| Impella | 37 |
| E-CPR | 30 |

▽2023 年手技（件数）

| | |
|------|-----|
| PCI | 390 |
| TAVI | 53 |
| RFCA | 515 |

■概要

| | |
|--------|--|
| 所属 | 心臓血管集中治療科 |
| 研修内容 | 集中治療室での患者管理 ACS、重症心不全、難治性不整脈、肺塞栓、大動脈解離棟の治療、血行動態評価、MCS 管理 院外心停止症例に対する ECPR、院内 MET 対応 |
| スケジュール | 毎朝 8 時半より CCU カンファレンス AM・PM：回診+CCU 診療 毎週火曜日 循環器内科との合同カンファレンス ECMO 班等の CCM との合同カンファレンス |
| 勤務時間 | 8:30～17:00（月～金）、8:30～14:00（土） ※当直に入る場合は 17:00～翌 8:30（月 4 回程度） |
| 学会支援 | なし |

| | |
|------|---|
| 職位 | 心臓血管集中治療科 スタッフ（離任後も研究生を継続することで学術的サポート、学位取得も可） |
| 給与 | 月額 約 350,000 円-500,000 円 ※ 希望により 1 日/週の外勤可 |
| 住宅支援 | 支援なし |
| 赴任費用 | 支援なし |

国立循環器病研究センター

■ご挨拶

循環動態制御部は国循の研究所でも最も古くから存在する部です。菅弘之先生や砂川賢二先生が築いた心力学や循環の基礎を応用し、循環制御によって未来医療を実現することを大きな目標としています。国内最大規模の心原性ショックおよび機械的補助補助循環に関する基礎研究・実験（200 例/年）を展開しながら、臨床への橋渡しを最重要課題として、国の事業や多くの企業（10 社以上）との共同研究を実施しています。

シミュレーションや動物実験だけでなく機器開発や臨床研究・治験も主導する極めてユニークな研究部です。また、医師だけでなく、臨床工学技士や獣医師、工学研究者が全国から集まっていることも特徴です。

興味がある方は室長の朔啓太（saku.keita@ncvc.go.jp）まで連絡をください！次の日から来たくになります。

循環動態制御部 朔啓太

■特徴

循環システムを記述し、理解し、制御することで未来医療を実現する

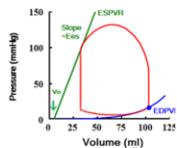
循環を記述する

- ▶ 左室や循環の機能を数式化し、グラフにより可視化する
- ▶ 病態による異常を把握する

Pressure-volume loop

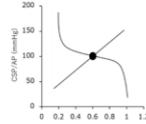
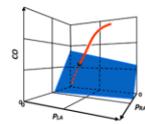
循環制御理論

臨床実装を考慮した心臓シミュレーターへの統合



循環を操る

- ▶ 循環の制御機構を利用した病態治療方法の提案と実証
- ▶ 自律神経刺激方法の開発



デバイス統合による動的自動治療システムの開発

医療機器を開発する

- ▶ 循環の制御機構を利用した医療機器開発
- ▶ 企業導出と臨床試験の実施

血圧計・循環モニター

自律神経・循環修飾デバイスの開発

■概要

| | |
|--------|---|
| 所属 | 循環動態制御部 |
| スケジュール | 月曜日はカンファ日 火曜日～木曜日は実験日 金曜日は掃除および事務作業 |
| 勤務時間 | 8 時半～17 時半 ※実験次第では夜遅くなることもある |
| 学会 | 国内は 3-5 回/年 国際は 1-2 回/年 →研究費にてサポート |

| | |
|------|---|
| 職位 | 非常勤研究員もしくは研修生 |
| 給与 | 非常勤研究員の場合は 30 万弱程度 |
| 住居支援 | なし 宿舎があるので、1 日 1500 円で利用可能 →短期の場合など活用可能 |